



令和4年度

多北高 FRH 通信 第17号

令和4年12月15日(木)  
多北高 FRH 推進委員会  
探究推進部

## 図書館講座（FRH事業）

### 「美術館ってなんだ？鑑賞ってなんだ？」

5月23日に実施された図書館講座は「美術館ってなんだ？鑑賞ってなんだ？」というテーマで、美術に携わるお仕事をされている方に来ていただき「美術館」、「鑑賞」という二つのテーマについて話を聞きました。

「美術館」の話では”museum”がどういう成り立ちや歴史を持つのかを古代から見ていき、時代によって姿を変えていく美術館について知ることができました。古代や中世の美術館を現代と比較すると、だいぶ感覚が違っていました。気になった方は調べてみるといいんじゃないかと思います。また、昔の絵画は今とは違って、自由に描くということが好ましくないと考えられている…など、絵に対する感覚の違い等にも驚きました。



講師の方からテーマが与えられるので、それについて周りの人と交流をしました。交流では自分だと気づかなかった点や見方について知ることができ、作品について新たな発見が得られてとても良かったです。

また実際の美術品を用いながら、管理の仕方や保存方法の話聞く体験もあり、実際に作品に「触れる」ということをしないと気づけないこともあるんだなと感じました。陶器の「重み」や「触れた感触」も作品の一部になっているので、表現方法が「見る」ということ以外にもいろいろあって凄いと感じたし、作品を作る人も様々な感覚を使っているんだなと感じました。

コロナでなかなか美術館に行くことは難しいですが皆さんも是非、作品を感じる機会を作ってみてはいかがでしょうか？（図書委員）

※多北高 FRH 推進委員会の不手際により、図書館講座の掲載が遅れました。今後しばらく図書館講座のご報告を続けます。